

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2020年8月7日

【四半期会計期間】 第111期第1四半期(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

【会社名】 株式会社椿本チェーン

【英訳名】 T S U B A K I M O T O C H A I N C O .

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 大 原 靖

【本店の所在の場所】 大阪市北区中之島三丁目3番3号

【電話番号】 (06) 6441-0011 (代表)

【事務連絡者氏名】 財務部長 小 西 洋 二
(連絡場所) 京都府京田辺市甘南備台一丁目1番3号
(電話番号) (0774) 64-5001

【最寄りの連絡場所】 東京都港区港南二丁目16番2号

【電話番号】 (03) 6703-8400

【事務連絡者氏名】 東京支社総務担当参事 宮 内 真 澄

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第110期 第1四半期 連結累計期間 | 第111期 第1四半期 連結累計期間 | 第110期 |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 会計期間 | 自 2019年 4月1日 至 2019年 6月30日 | 自 2020年 4月1日 至 2020年 6月30日 | 自 2019年 4月1日 至 2020年 3月31日 |
| 売上高 (百万円) | 55,894 | 40,829 | 226,423 |
| 経常利益 (百万円) | 4,314 | 1,649 | 16,698 |
| 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (百万円) | 3,201 | 1,211 | 11,576 |
| 四半期包括利益又は包括利益 (百万円) | 1,938 | 528 | 8,423 |
| 純資産額 (百万円) | 175,120 | 174,363 | 176,055 |
| 総資産額 (百万円) | 303,136 | 289,526 | 294,098 |
| 1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円) | 84.58 | 32.74 | 308.71 |
| 潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円) | — | — | — |
| 自己資本比率 (%) | 57.2 | 59.6 | 59.3 |

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社および当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、経営者が連結会社の財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローの状況に重要な影響を与える可能性があると認識している主要なリスクの発生または前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の状況

当第1四半期連結累計期間（2020年4月1日～6月30日）における当社グループの事業環境は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、海外においては様々な国や地域で都市封鎖（ロックダウン）が実施されるなど、世界的に経済が減速しました。

わが国においても、緊急事態宣言の発出に伴う活動の自粛や個人消費の減少などにより、景気が大幅に悪化しました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の受注高は39,608百万円（前年同期比41.8%減）、売上高は40,829百万円（同27.0%減）となりました。

損益につきましては、営業利益は1,169百万円（同68.1%減）、経常利益は1,649百万円（同61.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,211百万円（同62.2%減）となりました。

当社グループは、「あるべき姿（グローバルトップ企業）」の実現に向けて、引き続き市場ニーズに徹底対応した商品開発やモノづくり、グループ総合力を生かしたビジネスの拡大に取り組み、持続的成長力を強化していきます。

なお、セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

当社グループの全セグメントが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けました。

[チェーン]

チェーンにつきましては、日本、米州、欧州、環インド洋、中国、韓国・台湾の各地域で販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、チェーンの受注高は14,027百万円（前年同期比17.1%減）、売上高は14,283百万円（同13.9%減）、営業利益は1,594百万円（同22.9%減）となりました。

[精機]

精機につきましては、日本、米州、欧州、中国、タイにおいて販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、精機の受注高は4,321百万円（前年同期比38.3%減）、売上高は4,458百万円（同24.1%減）、営業利益は202百万円（同69.2%減）となりました。

[自動車部品]

自動車部品につきましては、日本、米国、英国、チェコ、中国の拠点においてエンジン用タイミングチェーンシステムの販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、自動車部品の受注高は10,383百万円（前年同期比43.4%減）、売上高は10,450百万円（同43.2%減）となりました。損益については、売上高が大幅に減少したことなどにより172百万円の営業損失（前年同期は1,718百万円の営業利益）となりました。

[マテハン]

マテハンにつきましては、日本国内において自動車業界向けシステムの売上は増加しましたが、物流業界向けシステムや新聞印刷工場向けシステム、粉粒体搬送コンベヤの販売が減少しました。また、新型コロナウイルス感染拡大の影響により米州における自動車業界向けシステムの売上が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、マテハンの受注高は9,988百万円（前年同期比60.3%減）、売上高は10,904百万円（同23.2%減）となりました。損益については、工事費用の減少などにより201百万円の営業損失（前年同期は400百万円の営業損失）となりました。

[その他]

その他の受注高は889百万円（前年同期比36.0%増）、売上高は733百万円（同11.7%減）、損益については91百万円の営業損失（前年同期は26百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して4,572百万円減少し、289,526百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が4,166百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が8,727百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して4,126百万円減少し、129,956百万円となりました。

固定資産は、保有株式の時価上昇などにより投資有価証券が1,487百万円増加した一方で、償却などにより有形固定資産が1,612百万円、無形固定資産が318百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して446百万円減少し、159,569百万円となりました。

(負債)

負債は、借入金が1,673百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が2,550百万円減少したこと、賞与引当金が1,879百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して2,879百万円減少し、115,163百万円となりました。

(純資産)

純資産は、保有株式の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が1,030百万円増加した一方で、為替の変動により為替換算調整勘定が1,678百万円減少したこと、利益剰余金が1,016百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して1,692百万円減少の174,363百万円となり、自己資本比率は59.6%となりました。

(3) 会計上の見積りおよび当該見積りに用いた仮定

前事業年度の有価証券報告書に記載した「経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」中の会計上の見積りおよび当該見積りに用いた仮定の記載について重要な変更はありません。

(4) 優先的に対処すべき事業上および財務上の課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが優先的に対処すべき事業上および財務上の課題について重要な変更はありません。

(5) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、1,045百万円であります。

当第1四半期連結累計期間における研究開発活動の状況の重要な変更は、次のとおりであります。

2020年4月1日付で、新ビジネスおよび研究開発の機動性を高めるため、開発・技術センターを新事業開発と技術・研究開発に分割いたしました。

(6) 生産、受注及び販売の実績

当第1四半期連結累計期間において、生産高が35,861百万円（前年同期比27.5%減）、受注高が39,608百万円（同41.8%減）、販売高が40,829百万円（同27.0%減）となり、著しく減少しております。

これは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により世界経済が急速に減速し、自動車産業をはじめとした当社の主要顧客の生産および設備投資需要が減少していることから、受注等が減少したことによるものであります。

3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

① 【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 59,800,000 |
| 計 | 59,800,000 |

② 【発行済株式】

| 種類 | 第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (2020年6月30日) | 提出日現在 発行数(株) (2020年8月7日) | 上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名 | 内容 |
|------|--|--------------------------------|------------------------------------|---|
| 普通株式 | 38,281,393 | 38,281,393 | 東京証券取引所 (市場第一部) | 権利内容に何ら限定のない当 社における標準となる株式 単元株式数 100株 |
| 計 | 38,281,393 | 38,281,393 | — | — |

(2) 【新株予約権等の状況】

① 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

② 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式 総数増減数 (千株) | 発行済株式 総数残高 (千株) | 資本金増減額 (百万円) | 資本金残高 (百万円) | 資本準備金 増減額 (百万円) | 資本準備金 残高 (百万円) |
|--------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 2020年4月1日～ 2020年6月30日 | — | 38,281 | — | 17,076 | — | 12,671 |

(5) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（2020年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

① 【発行済株式】

2020年6月30日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|--------------------|----------|----------------|
| 無議決権株式 | — | — | — |
| 議決権制限株式（自己株式等） | — | — | — |
| 議決権制限株式（その他） | — | — | — |
| 完全議決権株式（自己株式等） | 普通株式 1,272,700 | — | — |
| 完全議決権株式（その他） | 普通株式 36,906,100 | 369,061 | — |
| 単元未満株式 | 普通株式 102,593 | — | 1単元（100株）未満の株式 |
| 発行済株式総数 | 38,281,393 | — | — |
| 総株主の議決権 | — | 369,061 | — |

(注)「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式80株が含まれております。

② 【自己株式等】

2020年6月30日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義所有 株式数(株) | 他人名義所有 株式数(株) | 所有株式数の 合計(株) | 発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%) |
|------------|--------------------|------------------|------------------|-----------------|----------------------------|
| 株式会社椿本チエイン | 大阪市北区中之島 三丁目3-3 | 1,272,700 | — | 1,272,700 | 3.32 |
| 計 | — | 1,272,700 | — | 1,272,700 | 3.32 |

2 【役員の様況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(2020年4月1日から2020年6月30日まで)および第1四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 29,019 | 33,185 |
| 受取手形及び売掛金 | 45,699 | 36,972 |
| 電子記録債権 | 11,346 | 10,031 |
| 有価証券 | 3,965 | 3,849 |
| 商品及び製品 | 18,369 | 18,103 |
| 仕掛品 | 12,268 | 13,856 |
| 原材料及び貯蔵品 | 9,639 | 10,597 |
| その他 | 4,547 | 4,126 |
| 貸倒引当金 | △773 | △766 |
| 流動資産合計 | 134,083 | 129,956 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 32,246 | 31,965 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 38,982 | 38,674 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 4,613 | 4,203 |
| 土地 | 37,513 | 37,462 |
| 建設仮勘定 | 5,224 | 4,662 |
| 有形固定資産合計 | 118,579 | 116,967 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 2,773 | 2,671 |
| その他 | 8,587 | 8,370 |
| 無形固定資産合計 | 11,361 | 11,042 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 22,240 | 23,727 |
| その他 | 7,954 | 7,952 |
| 貸倒引当金 | △119 | △119 |
| 投資その他の資産合計 | 30,074 | 31,559 |
| 固定資産合計 | 160,015 | 159,569 |
| 資産合計 | 294,098 | 289,526 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 17,374 | 14,824 |
| 電子記録債務 | 9,656 | 8,656 |
| 短期借入金 | 12,893 | 13,060 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 4,246 | 768 |
| 未払法人税等 | 1,696 | 448 |
| 賞与引当金 | 3,952 | 2,073 |
| 工事損失引当金 | 249 | 210 |
| 受注損失引当金 | 367 | 339 |
| 営業外電子記録債務 | 1,976 | 1,970 |
| その他 | 14,667 | 16,270 |
| 流動負債合計 | 67,081 | 58,623 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 15,000 | 15,000 |
| 長期借入金 | 9,369 | 14,353 |
| 役員退職慰労引当金 | 117 | 111 |
| 退職給付に係る負債 | 13,529 | 13,625 |
| 資産除去債務 | 430 | 427 |
| その他 | 12,514 | 13,021 |
| 固定負債合計 | 50,961 | 56,539 |
| 負債合計 | 118,043 | 115,163 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 17,076 | 17,076 |
| 資本剰余金 | 13,563 | 13,571 |
| 利益剰余金 | 149,487 | 148,470 |
| 自己株式 | △4,253 | △4,253 |
| 株主資本合計 | 175,873 | 174,865 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 8,551 | 9,582 |
| 繰延ヘッジ損益 | 17 | △12 |
| 土地再評価差額金 | △10,614 | △10,614 |
| 為替換算調整勘定 | 1,178 | △499 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △647 | △620 |
| その他の包括利益累計額合計 | △1,513 | △2,164 |
| 非支配株主持分 | 1,695 | 1,662 |
| 純資産合計 | 176,055 | 174,363 |
| 負債純資産合計 | 294,098 | 289,526 |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 55,894 | 40,829 |
| 売上原価 | 40,724 | 29,993 |
| 売上総利益 | 15,169 | 10,836 |
| 販売費及び一般管理費 | 11,510 | 9,667 |
| 営業利益 | 3,659 | 1,169 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 27 | 29 |
| 受取配当金 | 678 | 459 |
| その他 | 228 | 334 |
| 営業外収益合計 | 934 | 823 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 96 | 86 |
| 為替差損 | 70 | 102 |
| その他 | 112 | 154 |
| 営業外費用合計 | 279 | 343 |
| 経常利益 | 4,314 | 1,649 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 4,314 | 1,649 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 621 | 387 |
| 法人税等調整額 | 470 | 39 |
| 法人税等合計 | 1,091 | 426 |
| 四半期純利益 | 3,222 | 1,222 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 21 | 11 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 3,201 | 1,211 |

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 3,222 | 1,222 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △211 | 1,030 |
| 繰延ヘッジ損益 | 40 | △30 |
| 為替換算調整勘定 | △1,155 | △1,714 |
| 退職給付に係る調整額 | 35 | 27 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 8 | △7 |
| その他の包括利益合計 | △1,283 | △694 |
| 四半期包括利益 | 1,938 | 528 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,885 | 561 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 53 | △32 |

【注記事項】

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 保証債務

関係会社の借入金および従業員の住宅借入金に対する債務の保証額は、次のとおりであります。

(1) 関係会社

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日) |
|------------------------|-------------------------|------------------------------|
| 天津東椿大気塗装輸送系統設備 有限公司 | 364百万円 | 363百万円 |

(2) 従業員

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日) |
|--|-------------------------|------------------------------|
| | 16百万円 | 15百万円 |

2 受取手形割引高

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日) |
|--|-------------------------|------------------------------|
| | 15百万円 | 15百万円 |

3 電子記録債権割引高

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日) |
|--|-------------------------|------------------------------|
| | 7百万円 | 173百万円 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日) |
|---------|---|---|
| 減価償却費 | 3,165百万円 | 3,091百万円 |
| のれんの償却額 | 42百万円 | 73百万円 |

(株主資本等関係)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2019年6月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 2,271 | 60.0 | 2019年3月31日 | 2019年6月28日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 2020年6月26日 定時株主総会 | 普通株式 | 2,220 | 60.0 | 2020年3月31日 | 2020年6月29日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期 連結損益 計算書 計上額 |
|---------------------------------|---------|-------|-----------|--------|--------|-------------|--------|-------------|---------------------------|
| | チェーン | 精機 | 自動車 部品 | マテハン | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 16,596 | 5,875 | 18,393 | 14,200 | 55,064 | 829 | 55,894 | — | 55,894 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 474 | 191 | — | 151 | 817 | 168 | 986 | △986 | — |
| 計 | 17,070 | 6,067 | 18,393 | 14,351 | 55,881 | 998 | 56,880 | △986 | 55,894 |
| セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△)) | 2,067 | 656 | 1,718 | △400 | 4,042 | △26 | 4,016 | △357 | 3,659 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△357百万円には、セグメント間取引消去△4百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△353百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期 連結損益 計算書 計上額 |
|---------------------------------|---------|-------|-----------|--------|--------|-------------|--------|-------------|---------------------------|
| | チェーン | 精機 | 自動車 部品 | マテハン | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 14,283 | 4,458 | 10,450 | 10,904 | 40,096 | 733 | 40,829 | — | 40,829 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 356 | 74 | — | 88 | 520 | 148 | 668 | △668 | — |
| 計 | 14,640 | 4,533 | 10,450 | 10,993 | 40,617 | 881 | 41,498 | △668 | 40,829 |
| セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△)) | 1,594 | 202 | △172 | △201 | 1,423 | △91 | 1,331 | △162 | 1,169 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△162百万円には、セグメント間取引消去24百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△187百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

(1 株当たり情報)

1 株当たり四半期純利益金額および算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日) |
|------------------------------------|---|---|
| 1 株当たり四半期純利益金額 | 84円58銭 | 32円74銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益金額(百万円) | 3,201 | 1,211 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益金額(百万円) | 3,201 | 1,211 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 37,850 | 37,008 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。